

第13回 鉢物プロジェクト会議議事録

- 日時：2013年9月5日（木）10:30～12:30
- 会場：FAJ会議室
- 出席者：九州日観・西川、FAJ・藤澤・田中、兵庫県生花・近藤、豊明花き・藤田、大澤洋蘭園・大澤、花満・和田、東京砦・村田、花普及センター・西岸、花市場協会・横田、岐阜花き流通・長瀬、花卉園芸新聞・秋葉、グリーン情報・山川
- 審議テーマ：
 - ① 「いい夫婦の日」タグの注文状況についての報告
 - ② 「いい夫婦の日」その他関連、ポスター、ノボリ、ガイドブック
 - ③ フラワーバレンタインについて
 - ④ 鉢プロの今後の進め方について
 - ⑤ その他

<タグ制作・配布スケジュール予定>

- ・8月30日：制作依頼
- ・9月末：9月26日～納品



- 審議結果：
 - ① 「いい夫婦の日」タグの注文状況についての報告：今回の申込みは14社、小タグ15,500枚、中タグ25,000枚、大タグ3,500枚の計44,000枚。昨年の在庫も20,000枚。前年はトータルで15万枚制作・販売した。「今回は在庫を抱えている市場、生産者も多く、タグを付けた商品の出荷は、前年並みかもしれない」（事務局）。「タグを付けた鉢物は、市場で50円なりプレミアムを付けてもらえるとタグをつける生産者が増えると思うので、本日出席の市場さんにはぜひ検討してほしい」（生産者団体）
 - ② 「いい夫婦の日」その他関連、ポスター、ノボリ、ガイドブック：ポスター、ノボリについては集計中。ガイドブックについては、今年も（グリーン情報から）発行。鉢プロとして広告を出稿することに。
 - ③ フラワーバレンタインについて：タグの制作・販売については、鉢プロもフラワーバレンタイン推進委員会に協力金と3%のマーゲンを払って制作・販売。今回からは、協力金支払いの有無にかかわらずどこにでも販売できることに。また、鉢物自体が、手続きを経れば「公式グッズ」としてHPなどで紹介されることに。公式グッズ認定の鉢物は、市場を経由して流通。
 - ④ 鉢プロの今後の進め方について：フラワーバレンタイン推進委員会が、フラワーバレンタインだけでなく、家庭消費、他の物日についても消費拡大推進に尽力していく方向で進めていることから、鉢プロとしても協力金の支払いとともにワーキングチームに人を派遣し、鉢物に対して積極的に発言・行動していくことにしたらどうかの検討をする。
 - ⑤ その他：花き産業振興法（仮称）創設について、全国花き振興協議会が農林水産者などに要請しようとしているが、次回の通常国会（2014年）において成立する可能性が高い。農水省の「国産花きイノベーション推進事業（新規）」26年度概算要求額は、25年度予算に対して10倍強の5億円となっており、これが認められれば、いろんな事業が推進できる。

次回会議：2014年10月28日13:30～16:00、FAJにて